

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。

令和6年3月議会が2月22日～3月15日の23日間で開催され、令和6年度の新年度予算が成立しました。

一般会計の予算額では、前年比5.8%増の381億9,300万円で、全会計の予算総額は、前年比2.4%増の530億5,486万円でいずれも過去最大の規模となります。

審議内容として、新規事業も盛り込まれており、市民の安心・安全に貢献できるか、満足度・サービスの向上に繋がる事業となっているか、効率的で効果的な内容となっているかを民間企業出身の議員として確認いたしました。

3月議会での主な内容等をご報告させていただきます。



大府市議会議員
野北 孝治

3月議案内容（抜粋）

議案審議：決議1件、先決処分1件、条例1件、補正予算4件、条例12件、当初予算5件、その他2件
計26件を審議

・令和6年度当初予算

会計名	本年度予算（億円）	前年度予算（億円）	伸び率（%）
一般会計	381.9	361.0	5.8
特別会計 （国保、後期高齢者）	90.2	90.8	△0.6
企業会計 （水道、下水道）	58.3	66.1	△11.7
合計	530.5	517.9	2.4

（四捨五入のため、数字に誤差があります）

・大府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

子育て世帯に安心して暮らせる住居を提供するため、条例を改正するもの

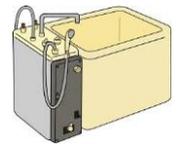
（内容）・入居者資格のうち所得基準を緩和する対象の拡大

中学生までの者がいる世帯 → 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者がいる世帯
（以下「子育て世帯」という。）

・期限付きで子育て世帯のみが入居できる「子育て世帯向け住宅」の区分の新設

・市が浴槽、風呂釜等を設置した場合に家賃算定に係る利便性計数を加算するもの

（施行期日）令和6年4月1日



・大府市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険税の税率について、大府市国民健康保険運営協議会からの答申を踏まえた改定を行う

とともに、子育て世帯を対象とした市独自の減免制度の更なる拡充を行うため、条例を改正するもの

（内容）・税率の改定 所得割 100分の10.4 → 100分の10.9

資産割 100分の7 → 廃止

・市独自の子どもに係る均等割の減免制度の拡充

改正前：未就学児 国の5割減額に加えて、3割減免（合計8割）

18歳以下の子ども（未就学児以外）8割減免

改正後：未就学児、国の5割減額に加えて、4割減免（合計9割）

18歳以下の子ども（未就学児以外）9割減免

（施行期日）令和6年4月1日



※裏面に続く

令和6年度予算の概要（抜粋）

・スケートボードパークの整備（215万円）

東京オリンピックで五輪種目として初めて採用されたスケートボードを身近に楽しむことができる環境を整備するため、大東小学校のプール施設を転用し、本市初となるスケートボードパークを整備します。



・「おおぶレインボープラン」の推進（266万円）

令和5年11月に発表した「おおぶレインボープラン」に基づき、長期欠席の児童生徒を総合的に支援するため、新たに「健康増進・交流拠点」との複合施設として「第二教育支援センター」の整備を進めるほか、民間フリースクールの授業料の補助、スーパーバイザーの助言指導による相談の質の向上、学校や地域での理解促進を目的とした講演会



・自転車用ヘルメットの購入補助の拡充（170万円）

道路交通法の改正を踏まえ、自転車用ヘルメットの着用を更に促進し、交通事故による被害の軽減を図るため、ヘルメット購入費補助制度の対象者の年齢制限を撤廃し、全ての市民に対象を拡大します。



・防災ガイドブックの更新（1,743万円）

防災・減災対策に係る情報を市民へ提供する防災ガイドブックについて、洪水ハザードマップの更新に伴い情報を最新化するとともに、音声コードを掲載した新たな防災ガイドブックを作成し、全戸配布します。

・ウェルネスバレー事業の推進（9,569万円）

ウェルネスバレー地区の健康産業ゾーンについて、愛知県企業庁及び東浦町と連携し、土地利用の検討を進めるとともに、ウェルネスバレー推進協議会が愛知県の「STATION Aiパートナー拠点」に位置付けられたことを踏まえ、スタートアップとの連携を強化します。

・学校施設のバリアフリー化の推進（26,654万円）

障がいの有無に関わらず全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化を推進するため、車いすを使用する児童が在籍する大府小学校及び石ヶ瀬小学校にエレベーターを設置するとともに、既にバリアフリー化された大東小学校を除く全ての小中学校で、床の段差を解消する工事を行います。



・都市公園の整備（20,047万円）

市民に身近な憩いの場となる公園の整備について、ニツ池公園に隣接する里山林を自然豊かな公園として整備するための設計等を行うとともに、旧吉田保育園跡地を市の木である桜を楽しめる公園として整備します。また、大府みどり公園の来園者の増加に対応するため、駐車場の整備を計画的に進めます。

トピックス

ウドの交差点バイパス（2023年度中に完成予定）⇒工事期間の延長が決まりました

2024年3月末に開通予定



※通学路として使用する歩道橋については、
新学期の始まる3月末までに開通

2024年8月頃に開通予定

※工事で使用する重機等が確保しにくい状況が続いており、
計画に遅れが生じてしまった。



その他、3月議会での議案等の審議結果については、大府市公式ウェブサイトに掲載しています。参照ください。

今後も住みやすいいいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切にして活動してまいりますので引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(長草工場内)
(直通) 0562-48-9304
(メール) nogita@tiwu.or.jp